



令和5年度
3月号
通巻840号

愛媛県立松山東高等学校通信制課程
〒790-8521 松山市持田町二丁目2番12号
TEL 089 (945) 0131・089 (945) 0177
<http://matsuyamahigashi-h-c.esnet.ed.jp>
印刷所 株式会社 松栄印刷所



前期卒業式



後期入学式



運動会

3月・4月の行事予定

S : スクーリング X : レポート提出不可
◇ : 通信制教員不在 (書類提出は可能)

1	金		
2	土	卒業式準備・礼法指導	
3	日	卒業証書授与式・閉講式	
4	月		◇
5	火		◇
6	水	登校禁止 (全日制入試)	X
7	木	登校禁止 (全日制入試)	X
8	金	登校禁止 (全日制入試)	X
9	土		X
10	日		X
3	11	月	
	12	火	※ X
	13	水	
	14	木	
	15	金	
	16	土	X
	17	日	X
	18	月	
	19	火	
月	20	水	春分の日 X
	21	木	
	22	金	※
	23	土	X
	24	日	X
	25	月	
	26	火	
	27	水	
	28	木	
	29	金	
	30	土	X
	31	日	X
4	1	月	
	2	火	※
	3	水	
	4	木	
	5	金	友壇通信4月号・レポート発送
	6	土	X
	7	日	X

*の付いた日は、面接選考会のため、登校する場合は事前に連絡すること。

「なりたい自分」になるために

教頭 伊豫田孝幸



皆さんは上杉鷹山（治憲）という人物を知っていますか。彼は江戸時代中期の米沢藩の藩主です。1961年、43歳で第35代アメリカ合衆国大統領になったジョン・F・ケネディの就任の際、日本の新聞記者が「日本で最も尊敬する政治家はだれですか」と質問しました。これに対し、ケネディは「上杉鷹山です」と答えます。前大統領アイゼンハワー時代から始まった不況を打開するため、150年前の江戸時代に、すでに倒産状態にあった極貧の米沢藩を立て直した鷹山を学んでいたのです。

上杉鷹山が17歳で米沢藩の第9代藩主になると、藩の財政は事実上破たんしていました。米沢藩は15万石ながら、会津120万石時代の家臣を抱え続け、天災による農村の疲弊も深刻となり、幕府への領地返上まで検討していました。藩主になった鷹山は、まず率先して徹底した儉約にのぞみ、才能のある人材を登用し、新田開発や殖産興業をすすめています。鷹山は、自身は質素な生活に徹して献身的に努力しました。そして、幾多の困難を乗り越え米沢藩を立て直します。次の10代藩主治広との2代にわたる56年の改革の末、ついに借金を完済しました。鷹山が没した翌年のことです。

その上杉鷹山の残したといわれる言葉に、「為せば成る、為さねば成らぬ何事も」があります。辞書を引くと「どんなことでも、強い意志をもって実行すれば成し遂げることができるということ」とありますが、その続きがあるのを知っていますか。「為さねば成らぬ何事も」のあとに、「成らぬは人の為さぬなりけり」と続くのです。つまりこの言葉は、ただ「やればできる」と説くだけではなく、「何も行動を起こさなければ良い結果には結びつかないし、結果が得られないのは人が成し遂げる意思を持つて行動しないからだ」という事を私たちに教えてくれているのです。

皆さんは、日々の通教生活において、すぐに諦めたり、努力することをやめてはいませんか。今、「なりたい自分」になれないというのは、ひょっとすると、「どうせ私にはできっこないから諦めよう」「今日は疲れたのでレポートはやめておこう」などの、皆さんの少しづつの「為さぬ」ことの積み重ねの結果ではないでしょうか。自分の可能性をしばるリミッターは、私たちが自ら設ける障壁です。しかし、その障壁を乗り越えることから「なりたい自分」への歩みが始まるのです。挑戦は成長の源泉であり、努力は夢を現実に変える鍵となります。今日の小さな一歩が未来の「なりたい自分」につながることを信じて、まずは一歩、踏み出してください。

もうすぐ桜の季節、あと少しで新しい年度が始まります。卒業生の皆さんには新しい場所で、継続生の皆さんには通教生活の中で、今一度「なりたい自分」を頭に思い描き、失敗を恐れず行動に移してみませんか。

令和5年度後期試験の分析と講評

言語文化

平均 64.8点

古典分野において、訓読のきまりなどの基本問題で、できている人とできていない人の差がつきました。『伊勢物語』『筒井筒』の記述問題がよく書けており、内容が頭に入っていることがうかがえました。難しい内容は学習書を手掛かりにしながら、これからも探求心を持ってレポートに取り組みましょう。

文学国語

平均 63.0点

前期と比べて、漢字の読み書きや語句の意味の問題をしっかり学習してテストに臨んだ人が増えたようです。読解問題も、レポートにある問題をしっかり見直していく人は、よくできていました。答えがなぜそうなるかという理由を考えながら、見直すと理解が深まり、応用が利きますよ。

古典探究

平均 60.7点

全体的にはよくできていました。文学史の問題もよく覚えていましたね。漢文の書き下し文も正確に書けている人が多かったです。これからも折に触れ、古典で学習した内容を思い出し、教科書や学習書をひもといてみてくださいね。

地理総合

平均 64.9点

全体的によくできていました。東南アジアの自然地域名称と国名の正答率で、高得点を取れた人とそうでない人に差が出ました。インナーシティ問題やスプロール現象など、答えられた人はすばらしいですね。地理は生きている人の営みを探求する学問です。これからも地理に親しみより良く生きてください。

歴史総合

平均 59.7点

よくできている人とそうでない人の差が大きかったです。レポートでの間違いと同じ間違いを繰り返している人が少なからずいました。非常にもったいないです。レポートは合格したらそれであしまいではなく、しっかりと見直して、間違っていたところは正しく理解するように努めてください。

日本史探究

平均 61.1点

全体的によくできていました。特に、資料を使った問題の正答率が高かったです。大問1の明治政府の宗教政策、大問2の軍部大臣現役武官制制定の理由、大問3の資料の作者、大問6の内閣総理大臣についての問題は、間違いが多かったです。復習しておきましょう。

世界史探究

平均 61.8点

基本的な問題をしっかり勉強している人が多い印象でした。難易度の高い問題をクリアできた人が高得点になりました。現在世界各地で起きている問題は、ほとんどが世界史とつながっています。これからも世界史に親しみ、より良い人生を生きてください。

体育 1 平均 64.8点 体育2 63.3点 体育3 62.3点

体育1・2・3全体的に言えるのは、選択問題は正解率が高かったです。語句を記入する問題は、記入されていないケースが多く、正解率が低かったです。体育実技の問題は、興味や関心の高さに比例して記入率がかわっていましたと思います。

数学 I

平均 55.0点

データの分析の分野はできている人とできていない人の差が大きかったです。四分位数や四分位範囲などの意味を全く覚えていない人が一定数いたようです。定義を知らないと問題は解けません。何を理解しているかを確認するためには演習をすることが大切です。

数学 II

平均 64.9点

理解不足の人がごく一部いましたが、全体的には大変よく頑張っていました。試験内容が幅広かったためか、指數・対数で苦戦していましたが、微分・積分はよくできていました。公式などは覚えるだけではなく、内容を理解して使えるようにしていきましょう。

数学 A

平均 64.3点

全体的にはよくできていました。図形の問題や、ユークリッドの互除法を用いて最大公約数を求める問題はかなり正答率が高かったです。2進数の問題はレポートでは苦戦していた人が多かったですですが、テストではまずまず善戦していましたと思います。

科学と人間生活

平均 61.9点

全体的によくできていました。文章で解答するような問題や計算問題は、大きく差がつくところなので、苦手意識を持たずチャレンジしてみましょう。レポートに取り組むときは、教科書をしっかり読むようにしましょう。

化学基礎

平均 60.6点

よくできていた人と、できていなかった人の差が大きいテストでした。後期の化学基礎は量的概念を扱うため立式や計算が多く、体系化や理解することが大切になります。また、前期の学習内容が基礎になっていますので、復習しながら学習に取り組みましょう。

生物基礎

平均 63.6点

全体的によくできていました。見直し等の学習でしっかり覚えてきた人は、高得点がとれたようです。

レポートで覚えきれなかったところは、これから的生活の中で自然や環境に積極的なかかわりを持つことで学習を反復させ、科学的な視点で物事をとらえるようにして、生きた知識にしましょう。

地学基礎

平均 64.9点

語群より選び記号で答える問題はよく出来ていましたが、文が選択肢になっている問題や計算問題のできはありませんでした。四則計算の割り算や簡単な割合の計算などは繰り返し練習しておきましょう。また、単位に注意して求めましょう。

分野別では、地震の分野が特によく出来ました。

保健

平均 63.5点

レポートを見ていた人と見ていない人の差が出ていました。似たような言葉（再使用と再利用、不安全状態と不安全行動）や普段略語で使っている名称の正しい名称が分かっていない人が多かったです。論述では、男女の体、地球温暖化について理解が深まったとの意見が多かったです。今回学習したことを日常生活にいかしてください。

音楽 I

平均 61.3点

世界の音楽や和楽器の分類は、高い正解率で素晴らしいです。一方で、音符や人形淨瑠璃（文楽）の設問でつまずく人が多かったように思います。まずはレポートの内容をしっかり見直すことが大切です。正しく用語を理解し、丁寧に記述するように心がけましょう。

美術 I

平均 65.0点

全体にテストに向けて準備をよくしていました。空欄が少なく何とか解答しようという姿勢が窺えました。文章で答える問題も自分の考えをよくまとめています。今回は実技問題も白紙の人がいませんでした。レポート作品も含め想像力を生かし、工夫して表現しようという思いがよく伝わります。

書道 I

平均 61.2点

理論・実技とともに、対策と練習を細かく対応されていました。素晴らしい高得点の人が多くおられました。また、コロナも5類になって楽しく実技テストも受けられて良かったです。これからますます楽しく自分の個性を充分発揮してください。大いに期待しています。

英語コミュニケーション I

平均 57.1点

適語を選択する問題や動詞や形容詞を適切な形に変える問題、長文の一部は比較的よくできていました。一方、単語の記述や英作文は正答率が低かったです。また、問題文をよく読んでいない解答も少なからずありました。提出前に自分の解答を見直す習慣を日ごろから大切にしましょう。

英語コミュニケーション II

平均 64.9点

全体的に語句選択や読解問題はよくできていました。並べ替え、英作、和訳の問題は正答率が低かったです。自由英作文は取り組んでいる解答が少なかったので、書く問題にも膽せずにチャレンジしましょう。そのためにも普段から基本的な文法問題を意識して解きましょう。

論理・表現 I

平均 64.6点

全体的によくできていました。特に語句選択や適切な表現を選択する問題は正答率が高かったです。語句整序は苦戦していました。自由英作では文法ミスは見られましたが、構成がしっかりと書いていて書こうという姿勢が伝わりました。論理的に表現する幅を広げていくためにも、基本的な文法力は大切ですね。

家庭総合

平均 63.3点

全体的によくできていました。食物分野は第1・2回レポート範囲だったため、学習内容が薄れていたかもしれません。食物への知識を深め、日ごろ食べているものと学んだ栄養素・体内での働きなどが結びつくといいですね。私たちの身体は食べているものでできています。家庭科で学んだことを生活で実践し、よりよい生活を送ってください。

情報 I

平均 60.9点

フローチャートとかPythonのプログラムとか、自学自習では難しい問題もありましたが、全体的に皆さんよく頑張っていました。Excelの問題があまりできていなかつたのがちょっと残念でした。なお、「昇順」は小さい順（昇っていく順）です。勘違いしていた人が沢山いました。

農業と環境

平均 55.7点

皆さんよく頑張りましたね。これからは地球温暖化による海水温や気温の上昇が、自然環境に大きな影響を与え、私たちの生活を大きく変えます。植物や生物の生態を知ることは、そのことを科学的に考え、今後の対応に役立つことでしょう。豊かな自然とは何か、我々の未来について考えましょう。

草花

平均 55.8点

皆さんよく頑張りましたね。人は可愛いもの、奇麗なもの、未知のものを見ると感動することがありますね。興味がなかったものにも、何かのきっかけで、心惹かれることもあります。科学的に証明できることが多いですが、それでも未知な現象を探る面白さを深めてほしいです。

ビジネス基礎

平均 62.0点

全体的によくできていました。企業や雇用、税金など、今後社会人になる皆さんには必要な内容だったと思います。

また、ビジネス計算分野でも、各月の末日等、実生活にも必要なことがたくさんありました。

もう一度、確認をしておきましょう。

簿記

平均 59.4点

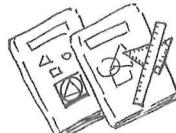
取引が発生したら、仕訳を行います。この仕訳ができなければ、記帳を進めることはできません。簿記が苦手な人は、仕訳から復習をしてみましょう。

また、簿記の記帳は流れが大切です。テスト範囲だけの学習ではなく、基礎から学習し理解しておきましょう。

フードデザイン

平均 58.9点

全般的によくできていました。ただ、記号での解答問題は、記入され正解率も良かったのに比べ、説明問題や、言葉での解答、BMIの計算問題は、空欄の方が多いいました。しっかり復習し、関連する言葉は覚えておくことが大事ですね。





卒業生に贈る言葉

～先生方からの
メッセージ～



伊豫田 孝幸 (教頭)

御卒業おめでとうございます。
素直に、謙虚に、そして挑戦する心を忘れないでくださいね。

子川 小百合 (国語)

見上げた空はつながっている。
いつかまた、どこかで……。

川又 真理子 (国語)

これからも自分に合った環境で
あなたしさを大切に
自分の進みたいと思う道を
進んでいってください。

小野 尚子 (国語)

紙をめくるだけで過去の偉大な知性や感性に出会える古典を、これからも読んでいきましょう。
新しい出会いを大切にし、自分の力で、これから豊かな人生を築いていって下さいね。

阿部 真隆 (地理・歴史)

「おはようございます」「こんにちは」
「はい」「いいえ」
「ごめんなさい」「ありがとう」
あいさつ・返事は全ての始まり。がんばれ。

森永 光彦 (地理・歴史)

ご卒業おめでとうございます。
空欄の無いようにレポートに取り組めたからこそ、卒業が可能になったのだと思います。
自分の力を信じてがんばってくださいね。

丸山 恒史 (公民)

「英雄とは、自分にできることをする人のことです。」(ロマン=ロラン フランスの作家)
苦しいときはさまざまな人のことばに耳を傾けてみましょう。どうか、お元気で。

高市 理方 (数学・情報)

「ドングリの実が 枝をはなれるとき
ドングリはさけんだ
ほくはほんやり 落ちはしない
かならず地面に つきささり
何百年も強く生きて
森いちばんの 大木になるぞ」(やなせたかし)
みなさんのご活躍をお祈りします。

伊藤 靖徳 (数学)

『回り道には回り道にしか咲いてない花がある』
(ハイキュー!!)
これから幾度とぶつかる壁も、ときには焦らず回り道して、あなたの人生を楽しんでください！

宮内 達郎 (理科)

自立はしても孤立はしないで、
いろんなところで人はつながっています。

城 隆文 (理科)

御卒業おめでとうございます。
健康で、元気でいてください。
幸運を祈っています。

清家 厚志 (理科)

御卒業おめでとうございます。
大切に思うことの中には真実があるでしょう。
理想を高く持ち、その実現を希求し、あなたの頂上をめざしてください。

前田 和則 (保健体育)

「はじめよう やってみよう
誰でも最初は 初心者なんだから
やったことないことも やってみよう
苦手な相手とも 話してみよう
知らなかつたこと 見たことないもの
あたらしい 楽しい」 b y (やってみよう WANIMA)

渡邊 茜 (保健体育)

ご卒業おめでとうございます。
今日より若い日はやってきません！
挑戦するなら今！その気持ちを大切にしてください。

平井 智香 (音楽)

ご卒業おめでとうございます。
自分の信じた道を突き進んでください。
謙虚な挑戦者たれ！

和佐 博視 (美術)

まずは健康一番！
反省はあっても後悔のない生き方を。

加藤 龍能亮 (書道)

ご卒業おめでとうございます。何事も元気が一番です。
毎日の朝ご飯を、大切にしたいものですね。大いに人生を楽しみましょう。大いに期待をしています。

矢野 みのり (英語)

You can choose to be happy!
幸せはあなた自身が選ぶもの。あなたの心の声に耳を傾けて、自分らしく生きていきましょう！

東 恵理子 (英語)

卒業おめでとうございます。これからの未来に向かって、自分を信じて大きく羽ばたいてください！

高橋 恵里香 (家庭)

卒業おめでとうございます。
 「しあわせはいつもじぶんのこころがきめる」
 (相田みつを)
 自分らしく幸せな日々を送ってください。
 Never give up & Smile !!

西岡 育 (家庭)

ご卒業おめでとうございます。
 何気ない一日を、愛しんで
 心ときめく一日を、楽しんで
 苦しい一日は、耐え忍んで
 新しい一日に幸せがありますようにと、祈っています。

村上 容子 (養護)

卒業おめでとうございます。
 ここで学んだ『奇跡』ここで出会った『奇跡』
 今日も生きている『奇跡』……。
 当たり前の日常に感謝して、一日一日を大切に新たな人生を歩んでいってください。

吉田 正人 (農業)

天才は努力する者に勝てず、努力する者は楽しむ者に勝てない。
 自分がやりたくてやる「夢中」を見つけてください。

岡 陽子 (商業)

ご卒業おめでとうございます。
 ♪明日はきっといい日になる いい日になる いい日になる
 でしょう～ ♪
 (高橋優の楽曲)
 いい歌詞ですね。
 明日を楽しみに、お休みなさい。

中田 美帆 (事務)

今まで頑張ってこられた皆さんの周りには、たくさん応援してくれる人がいると思いますし、これからも味方になってくれる人との出会いがあると思います。「決してひとりではない」ことを忘れずに、自分のペースで前向きに楽しんでください。

丸山 哲平 (事務)

御卒業おめでとうございます。
 通信制で積み上げてきた経験に誇りをもち、これから的人生を豊かにする武器にしてください。
 あなただけの人生を大切に。応援しています。

片倉 由雄 (NHK学園)

「希望はいいものだよ、多分最高のものだ。いいものは決して滅びない。」
 (映画『ショーシャンクの空に』より)

竹田 真由美 (スクールライフアドバイザー)

ご卒業おめでとうございます。
 この学校での学び、繋がった友だちや先生、応援してくれた御家族、すべてが皆さんの財産です。自分らしく一步ずつやっていきましょう。

【3月スクールライフアドバイザー相談日】

2日(土)・3日(日)・12日(火)・26日(火)

忘れ物について

今年度になってたくさんの忘れ物を預かっています。
 (教科書・シューズ・筆箱・切手等) 心当たりの人は職員室まで来てください。今年度中に持ち主が分からなかつた場合は、処分させてもらいます。



卒業生のことば

3年次

崎山 稲太	楽しく日々を送れました。
松本 拓巳	この学校で学べてとてもいい経験になりました。
岡花 悠汰	楽しくおもしろい時間をすごすことができました。
山村 優奈	先生方や友垣への感謝を忘れないようにしたいです。
中川 彩心	友垣での学びは、これから励みになります。
伊勢本曖香	いい思い出ばかりの楽しい通教生活を送ることができました！
山田 健生	仲間との出会い、通教生活過ごした日々は最高の思い出です。
樋口 夢乃	3年間有意義に過ごすことができました。ありがとうございました。
上松 介	友垣の勉強はこれからも私の大切なものです。
河野ほたる	とても楽しい学校生活になりました。ありがとうございました。
野澤なつみ	自己と向き合い、自らを成長させた3年間は唯一無二の宝物です。
仲尾 悠登	とても楽しい3年間でした。
芝 柚有	楽しかったです。ありがとうございました。
井原 優斗	通信での経験は、これからに必要な力となりました。
原田 天翔	通信制で学んだ3年間は、僕にとって価値ある経験になりました。
木村 陸人	お世話になりました。
岡本 琉菜	凡人は天才には勝てない。けど、負けない。見返してやるんだ。
伊藤 愛純	友だちいっぱいできて楽しかった!!先生たちもありがとうございました！
吉岡 快飛	少ない授業時間でしたが、先生方の授業は実りあるものでした。
酒井 美樹	この学校に出会えて、本当に良かったです。
永井 紫月	優しい先生方に囲まれて充実した学校生活でした。
藤本 晃司	学びは人生の中で、自分の成長に必要なものです。
濱田 涼雅	松山東の通信制を選択したことで得られる経験は素晴らしいかったです。
二神 侑雅	友との出会いに、感謝です。
石川 智基	この学校で過ごした日々はとても貴重なものでした。
篠原 碧	たくさんの出会いに感謝し、夢に向かって頑張ります。
山岡 央幸	ここで学んだことを将来に生かします。
石井 莉乃	素敵なお先輩や友垣と出会えて、充実した3年間になりました。
三浦あすか	通教生活で沢山の思い出ができました。ありがとうございました！
赤松 未来	沢山の思い出をありがとうございます。楽しい通教生活でした。
吉岡 拓海	自身の体調に合わせて過ごした3年間でした。
常盤 衣	3年間本当にありがとうございました。
盛武 虹色	卒業できてよかったです。みんなも頑張ってください。
西川なつ美	沢山卒業延びたけど、それもまた経験。

2年次

高橋 志穂	友垣と出会い、また学校の楽しさを知ることができました。
渡部 梨乃	友垣の温かさに支えられました。
青木 遥大	充実した高校生活を送ることが出来ました。
姫野菜々子	ここで学べたことを誇りに思います。楽しかった！
村上 了介	楽しい学校生活を送ることができてとてもうれしかったです。
内田 淳祥	自分の決断を信じて、頑張って下さい。

1年次

山崎 雄貴	先生、生徒ともに優しい人が多く、安心して通えました。
稻葉 舞	仲のいい友垣に出会えて、楽しい時間過ごせたので良かったです。
重松 大輝	この学校に入れて、たくさんのこと学べました。
西本 混規	心を開いて、安心して過ごせる場所です。
仲渡 和奏	ここでは、責任感や行動力を身につけることができました。
原澤 亮太	多くの人間関係を築けて有意義な時間を過ごせました。

杉原 碧 楽しかったです。ありがとうございました。
白石友理奈 高校最後の1年を、友垣と過ごせてとても楽しかったです。
宮脇那一輝 新しいことを一気に始めすぎて、大変でしたが楽しい1年でした。

卒業生

年齢や性別個性垣根なく、供に歩んだ友垣に感謝
沢山の友垣とも出会い、とても楽しく充実した学校生活でした！
通信制に入学してたくさんのこと学べました。
卒業までやりきった今の自分をたたえたい。高校卒業おめでとう。
通信で自分を理解し、様々な経験を積むことができました。
3年半頑張った自分を褒めようと思います。お世話になりました。
良い環境で3年間楽しく過ごせました。ありがとうございました。
長いようで、あっというまの3年間でした。お世話になりました。
ギリギリでも、案外なんとかなるものですね。感謝。
今までにない体験と達成感でした。
充実した3年間でした。ありがとうございました。
先生方の分かりやすい授業でたくさん学べました。
3年間、とても楽しく過ごしました。皆様、有難うございました。
充実した楽しい高校生活を送ることができ、とても満足です。
3年間、ありがとうございました。
沢山のことを学べて、有意義な3年間でした。
苦しいこと楽しいことが沢山の3年間でした。先生方ありがとうございます。
たくさんの思い出ができ、最高の学校生活でした。
永遠の思い出と友達との出会いに感謝です。
充実した学校生活を送ることができました。
素敵なお友達と出会えてとても充実した3年間になりました。
成長ができた3年間でした。ありがとうございました。
この学校に入学してから3年間、とても楽しかったです。
約2年間お世話になりました。
通教を通して自分の成長につながる経験ができました。
この学校に通えてよかったです。
たくさんの人と関わることができてよかったです。
とても温かい場所で人の優しさに触れることができました。
最初は不安ばかりだったけど、卒業できて良かった。
通信でしか経験できないことを経験できて良かったです。
すべてが失われようとも、まだ未来が残っている。
学ぶことは楽しいし面白い。それを再認識した2年間でした。
高校生活楽しむことができて良かったです。
楽しく過ごしました。
とっても楽しい充実した学校生活でした。お世話になりました。
楽しかったです。
自分のペースで頑張ることができたのは通信制高校のおかげです。
勉強やバイト、色々な事に目を向けて頑張りました。
人と人と繋がりを大切にし、本校で学んだこと生かしていきたい。
楽しい時間すごくすることが出来てうれしかったです。
友垣と出会い、たくさんの思い出を作ることができて幸せでした。
常に細かなイメージを心がけましょう。
短い間でしたが、とても楽しく過ごさせていただきました。
自分の力での努力を大切にしてください。
どんな困難であろうとも、乗り越えてみせる。
友垣と出会えて楽しい高校生活を過ごしました。
高校での経験が、私に勇気と自信を与えてくれました。
今までありがとうございました！
レポートははやめにしよう。

進路だより

令和5年度進路状況(令和6年1月31日現在のべ人数)
大学・専門学校などを受験して合格した人数です。
進学を考えている人は、進路意識を高めて早めに準備しておきましょう。

- 春休みには、多くの私立大学・専門学校でオープンキャンパスや学校説明会が実施されていますので、積極的に参加してみましょう。
- 4年制大学の進学を考えている人(特に大学入学共通テストの利用入試や私立大学の個別一般入試を考えている人)は、通信制の学習とは別に、大学受験対策の学習を進めておきましょう。

【4年制大学】

学校名(学部名)	合格者数
東洋大学イブニングコース(法学部)	1
武蔵野大学(文学部)	1
多摩大学(グローバルスタディーズ学部)	1
川崎医療福祉大学(医療福祉学部)	1
日本社会事業大学(社会福祉学部)	1
松山東雲女子大学(人文科学部)	1
聖カタリナ大学(人間健康福祉学部)	1
人間環境大学(総合心理学部)	3

【短期大学】

学校名(学科名)	合格者数
松山短期大学(商科第2部)	1
聖カタリナ大学短期大学部(保育科)	1
広島文化学園短期大学(コミュニティ生活学科)	1
関西外国語大学短期大学部(英米語学)	1
京都外国語短期大学	1
京都経済短期大学	1

【専門学校等】

学校名	合格者数
コーセー美容専門学校	1
中日美容専門学校	1
大阪eco動物海洋専門学校	1
大阪アニメ・声優&eスポーツ専門学校	1
大阪アミューズメントメディア専門学校	1
大阪デザイナー専門学校	1
神戸電子専門学校	1
ESPエンタテインメント専門学校(福岡校)	1
辻学園調理・製菓専門学校	1
東城看護専門学校	1
河原医療福祉専門学校	1
河原電子ビジネス専門学校	2
河原ビューティーモード専門学校	1
河原医療大学校	3
河原調理専門学校	1
松山デザイナー専門学校	1
四国医療技術専門学校	1

コラム



マナー

和佐 博視 先生

兄弟や友人に会うため久々に故郷大阪へ帰った。所用をすませ、地下鉄で旧友との待ち合わせ駅に向かう。発車寸前の車両に慌てて走り込んだ。学校帰りの中高生で満員だ。車内を見渡すと少し違和感が。通学用のバックパックを背中ではなく前に提げてお喋りしたり音楽を聴いたりしている。一瞬今どきの高校生に流行りの提げ方かと思った。駅ごとに乗り込んでくる中高生も同じ。

待ち合わせのターミナル駅でどっと降りる学生たちは人混みや改札を抜けると一様にバッグを背負いなおす。「あっ、そうか。」うかつにもその時気付いた。「背負ったままだと一人が占める空間が大きくなるうえ、人にぶつかる。」今の普通のマナーなのだ。迷惑をかけないよう少し考えたら誰でもわかる。スリ防止にもなる。そんなことに気付かずぼくは背負っていた。時折高校生の視線を感じたが“このオッチャン常識ないなあ”と見られていたかと思うとちょっと恥ずかしい。

何を隠そう、ぼくも50年前は高校生だった。バックパックなんていうシャレたものはなかったが、身動き取れない通学電車で鞄が人に当たらないよう苦心した。偶然当たって不機嫌な顔のオジサンに睨みつけられたことも。

エレベータでも混み合ってくると乗り合わせていた高校生たちはすかさずバッグを下ろす。自然な振る舞いだ。

愛媛に来て以来、車だけの生活で満員電車やバスに縁がなくなり、こんな簡単なことにも疎くなっていた。10年前まで通勤ラッシュにもまれていたが、中高生はまだショルダーや手提げが主流だった。

翌朝の電車。学生の通学時間帯が過ぎ、鮑詰め状態がいくらか緩和したとはいえ、通勤客はまだ多い。途中、遠足の小学生たちがどうぞ乗ってきた。「リュックを前にしなさい。」引率の先生の声。ぼくは当然のような顔をしてバッグを前にしている。マナーを知らなかつたオッチャンは昨日高校生から学んだ。

生徒会より

○生徒会誌『築(きづく)』

令和5年度の友垣の活動をまとめた1冊(第52号)が完成しました。各行事の感想や写真、サークルの作品などが載っています。今年度の通教生活を振り返ってみてください。掲載にご協力いただきありがとうございました。



令和5年度 生徒会文集



○生徒会文集『結(むすび)』

1年間の通教生活の思いやイラスト、卒業生へのメッセージなどを1冊にまとめました。みなさんからの個性あふれる原稿、ご協力ありがとうございました。